

あなたと健康をひらく広報誌

あいのまど



秋田赤十字病院

No.59
2025

AI no MADDO



contents

特集：良質な緑内障診療を目指して

眼科

部署紹介：栄養管理チーム(NST)

健康コラム：薬が効かないウイルス!? AMR対策を知ろう!

ACTION! 防災・減災 -命のために今うごく-

市民公開講座「肝がん」を公開しました

患者満足度調査の結果を公開しました

附属あきた健康管理センターにおける健康診断受入れ休止について

裏面には
外来診療一覧も
ついています



COVER PHOTO
ひょうしのしゃしん



岩手県大船渡市
林野火災に伴い
「こころのケア班」を派遣

表紙の写真は、令和7年2月26日（水）に岩手県大船渡市で発生した林野火災を受け、日本赤十字社秋田県支部の要請により、3月12日（水）～14日（金）の期間に大船渡市へ派遣された「こころのケア班」の活動の様子です。

こころのケア班は避難所を巡回し、健康観察を行いました。また、新型コロナウイルスなどの感染者隔離用テントの設営や、市職員への個人防護衣（PPE）の着脱方法の指導など、感染症拡大防止に向けた支援を行いました。

「あいのまど」の由来

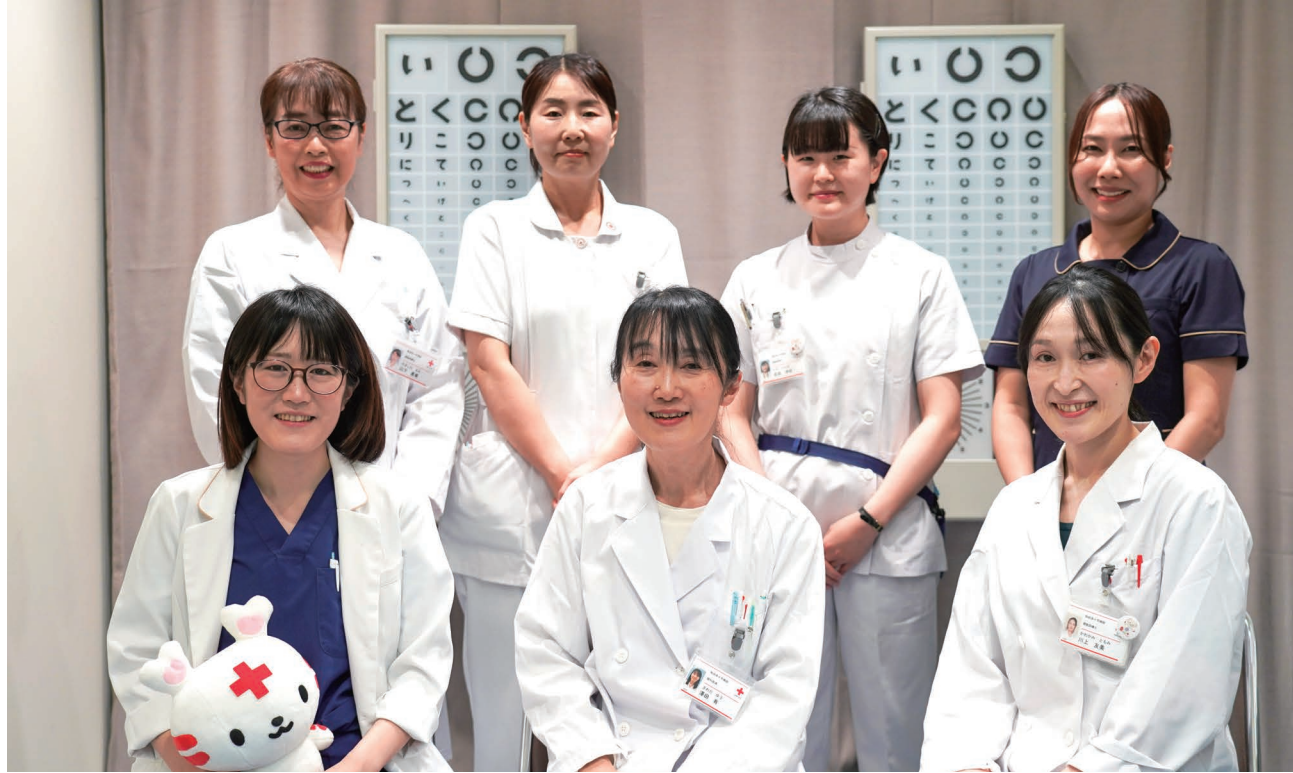
当院の病棟では個室も4床室も患者さん一人にひとつ窓があります。その安らぎの療養環境からイメージを得て病院歌「愛の窓」が作られ、そこから着想したものです。

特集 眼科

良質な緑内障診療を目指して

Ophthalmology

前列左から守田眼科医師、澤田眼科部長、川上視能訓練士
後列左から山下視能訓練士、杉山看護師、志田視能訓練士、
安田診療支援事務課事務員



眼科医師
守田 真見

ひとこと：好きな食べ物はとうもろこしの天ぷらです。

眼科部長
澤田 有

日本眼科学会認定専門医
臨床研修指導医
医学博士
ひとこと：一人一人の患者さんに寄り添う医療を心がけています。

当科では眼科疾患全般の診察を担当しており、全身疾患で各科で治療を受けておられる患者さんの眼合併症の診療も行っています。特に緑内障の診療に力を入れており、診断から治療まで良質な医療を提供することを目指しています。



ハンフリー視野計：緑内障の早期発見や進行状況を確認します

緑内障の早期発見には
検診が大事

緑内障は40歳以上の20人に1人がかかっている頻度の高い病気です。日本人の失明原因第1位です。症状は、中心付近から少しずつ視野が欠けていき、見えないう範囲が広がっていきます。しかし、進行がゆっくりで見えない状態に慣れてしまうため、患者さん自身は見えていないことになかなか気が付きません。手遅れになる前に緑内障に気づくには、定期的な検診を受けることが大切です。
検診では緑内障は「視神経乳頭陥凹拡大」「網膜神経線維層欠損」などと指摘されます。

治療を自己中断せず
継続しましょう

緑内障は治ることはないため、見えなくなるのを防ぐためには治療を継続することが大切です。しかし、緑内障は自覚症状に乏しく、患者さん自身は末期まであまり困らないため、治療を自己中断してしまう方がいるのが実情です。数年してから見えなくなった、といって再診されますが、その時には、失われた視野を再び見るようにすることは出来ません。

生活の質を保ちながら
上手に緑内障と付き合う

当科では、緑内障はどのような病気なのかわかりやすくご説明し、治療を継続することの大切さを理解していただくようにしています。治療は点眼・レーザーなどで行いますが、効果が不十分な場合は、秋田大学医学部附属病院と連携して手術を行っていただいています。緑内障が進行して将来見えなくなることもないよう、また、患者さんが病気をしながらも日常生活を快適に送ることができるよう、一人一人に寄り添った治療をご提供するように心がけています。

眼科

緑内障、白内障、黄斑疾患など、眼科一般の疾患を扱います。特に緑内障については、専門的な知識と経験を持つ医師が、専門治療を行っています。糖尿病網膜症やぶどう膜炎、視神経炎など、内科や、小児科、耳鼻科等の、他科での共同診療が必要な疾患で情報の確認、相談が容易に行えます。当病院には新生児病棟があり、未熟児網膜症において、充実した治療が行われています（秋田大学医学部附属病院から熟練の先生が担当されております）。



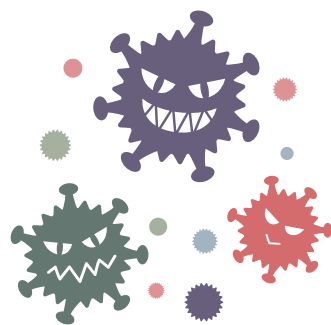
眼科のページはこちら ▶

薬が効かないウイルス!? AMR対策を知ろう!

⑥ 薬剤耐性 (AMR) って何?

感染症の治療に用いられる薬などの効果が、減弱または無効となることを「薬剤耐性 (AMR)」と言います。

この薬剤耐性を持つ微生物は、耐性菌や耐性ウイルス等と呼ばれ、これらの感染症は、従来の治療薬では治療が難しく、治療期間の延長や他の治療薬を必要とするなど、患者さんの心身への負担や医療費の増大につながる可能性があります。



日本における AMR 対策

日本では、耐性菌や耐性ウイルス等の増加を防ぐための行動計画 (AMR 対策アクションプラン) が策定されています。この行動計画は、6つの領域において、それぞれ目標を設定しており、全国的に取り組みが進められています。

1 普及啓発・教育

2 動向調査・監視

3 感染予防・管理

4 抗微生物剤の適正使用

5 研究開発・創薬

6 国際協力

個人ができる AMR 対策

AMR の問題を防ぐために、私たち一人ひとりができることがあります。

以下に、覚えておくべきポイントをいくつか紹介します。



1

風邪の原因は ほとんどがウイルス



風邪に対して抗菌薬を使用しても効果はありません。
ウイルスによるものには、
抗菌薬は無効です。

2

不適切な抗菌薬の使用は 耐性菌を増やす原因に



必要ない場合に
抗菌薬を使用することは、
耐性菌の発生を
促進してしまいます。

3

処方された抗菌薬は 医師の指示に従って服用

抗菌薬は、病気の種類や
症状の重さなどに基づいて
必要な期間だけ処方されています。
自己判断で服用を中止すると、
治療が不十分となり、
耐性菌が発生する原因になります。
指示通りの服用を心がけましょう。

部署紹介

栄養管理チーム (NST)



栄養管理チームのスタッフ

みなさん、NST をご存じですか。
Nutrition Support Team (NST、
栄養管理チーム) のことです。
栄養管理はすべての疾患治療のう
えで共通する基本的医療の1つであ
ります。この栄養管理を症例個々や各
疾患治療に応じて適切に実施する
際に NST が中心的な役割を果た
しています。医師、看護師、管理栄養
士、薬剤師、検査技師、理学療法士、
言語聴覚士など多職種で構成され
ており、毎週木曜日15時からカンファ
レンスを行っています。
患者さんの病態、ADL、治療内容、
検査値などからその患者さんに必
要なエネルギー量を計算して最適と
考える栄養療法を提案するまで
が NST の役割となり、その提案を
うけて実際に栄養療法を決定する
のは主治医となります。
食することは生きるこの基本であ
り、みなさんご承知の通りです。栄養
管理を実施することで創傷治癒を
促進し、感染症を減少させます。
最近では高齢者のサルコペニア (筋肉

栄養管理チーム (NST) の主な活動内容

対象となる患者の ピックアップ

患者さんの血液データや食事摂取量、
摂取・投与カロリーなどを記録して、
NST の活動の対象者となるかどうかを
判断します。

カンファレンスの 実施

回診などの情報をもとに NST のメンバー
全員で症例検討を行い、患者さんの栄養状
態をより良くするための改善策を提案します。

病棟回診

NST は回診を行い、実際に患者さんの様子
を観察して栄養状態をより詳細に把握します。

量の低下)、フレイル (虚弱) が問題と
なっており、栄養療法がその進行予
防に重要となります。
栄養状況を改善させることで患者
さんの回復を早めることが期待でき
ます。患者さんにとって栄養不足と
なっていないか、食事形態に問題は
ないか、経腸栄養の選定に迷ったり
などお困りの際はぜひ一度 NST に
ご相談ください。

附属あきた健康管理センターにおける 健康診断受入れ休止について



秋田赤十字病院附属あきた健康管理センター所長
飯塚 政弘

平成20年5月1日、旧社会保険あきた健康管理センターは秋田赤十字病院附属あきた健康管理センターに生まれ変わり健診業務を開始いたしました。開設当初のスタッフ数は医師、保健師、看護師、検査技師、放射線技師、事務職員を含め総勢21名でした。当時、私を含めた医師3名は健診業務に関しては、初心者でしたが、受診者の皆様に支えられ成長させていただきました。コロナ禍で一時的に減少はしたものの、常に年間1万人以上の受診者の皆様の健診に携わらせていただきました。これもひとえに当センターを選んでいただいた受診者の皆様のお陰と感謝申し上げます。そんな中、突然ではあります。令和7年4月より当センターが秋田赤十字病院内にある健康増進センターに統合されることと決定し、その結果令和7年3月31日をもって附属あきた健康管理センターは休止することとなりました。本来であれば、4月以降も当センターでの健診を希望されるすべての皆様の健診を担当させていただきたいのですが、統合された健康増進センターでの健診対応可能人数に限りがありますため、すべての皆様のご希望に添うことができませんことを大変残念に思うとともに心よりお詫び申し上げます。

平成20年から約17年間、多くの皆様の健診に携わらせていただきましたことは、当センター職員にとって大変幸せなことでした。これまで長期間に渡りあきた健康管理センターをご愛顧いただきました皆様に職員一同心より感謝申し上げます。

17年間の感謝

編集後記

今シーズンの冬は「最強寒波」・「最長寒波」が到来などと言われ、秋田市でも短時間でまとまった降雪がありました。県内各地では記録的な大雪も観測され、雪かきに苦労された方も多かったと思います。もう雪は十分、と感じながらも3月に入り、暖かな日差しが増えるとともに院内保育所の子どもたちが園庭で元気に遊ぶ声を聞く日も増え、春の訪れを感じています。

4月からは新たな環境に身を置く方も増える季節。体調に気を付けて日々過ごしたいですね。

(企画調査課 高桑)

NICU卒業生 親子の会「めんちょの会」

新生児集中治療室への入院経験を持つ親子同士の交流や情報交換、なつかしいスタッフとの再会、育児や発達の相談などを目的にした会です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

- 令和7年3月28日(金)13:00~14:30
- 会場:秋田赤十字病院 外来棟2階 多目的ホール
- 参加費:無料
- 参加申し込み・問い合わせ先
小児科外来受付 ☎018-829-5000



災害 いま備えれば 守れる命がある

自分の、そして大切な人の命を守れるように、必要なのはいま備えること。
赤十字は、命を守るための知識や技術を広め続けています。

特設サイトは
こちらから



ACTION!! 防災・減災 命のために今うごけー

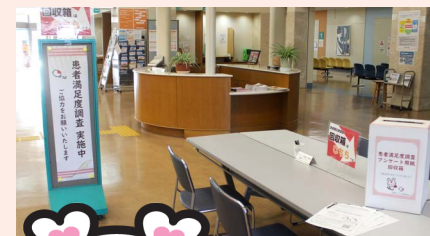
市民公開講座 「肝がん」を公開しました

開催開始から17回目となる秋田赤十字病院市民公開講座。
今回は、「肝がん」をテーマに、山中第一消化器内科副部長に講演していただきました。皆さんぜひご視聴ください！

HPから
チェック!



患者満足度調査の結果を公開しました



結果をチェック!



当院では、医療サービスのさらなる向上に努めるため、患者さんとそのご家族の診療における満足度の現状を把握することを目的として、患者満足度調査を毎年実施しております。

令和6年11月に実施した患者満足度調査の結果を当院のホームページにて公開しました。

外来患者さん404人、入院患者さん211人の方にご協力いただきました。皆様からのご意見は、今後の当院の診療や環境等の改善に活かしてまいります。

お忙しい中ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

外来診療のご案内

(令和7年3月1日現在)

診療科目	午前/午後	月	火	水	木	金
泌尿器科(予約制)	午前	○	○	○	○	○
神経内科 (予約制)	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○
整形外科 (予約制)	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○	-	○	○
内科	午前	○	○	○	○	○
	午後	予約のみ				
代謝内科	午前	○	○	○	○	○
	午後	予約のみ	○	○	○	予約のみ
腎臓内科 (予約制)	午前	○	○	-	○	○
	午後	-	-	○	-	-
血液内科	午前	予約のみ	予約のみ	予約のみ	○	-
循環器内科	午前	○	○	○	○	○
消化器(肝胆膵) (予約制)	午前	○	○	○	○	○
	午後	-	-	IBD	IBD	-
消化器(消化管) (予約制)	午前	○	○	○	○	○
消化器外科	午前	○	○	○	○	○
	午後	予約のみ	予約のみ	予約のみ	予約のみ	○
小児科 (予約制)	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○
小児外科(予約制)	午前	-	-	-	-	○
産科	午前	○	○	○	○	○
	午後	妊婦健診・産後1か月健診のみ			妊婦健診・産後1か月健診のみ	
婦人科 (予約制)	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○
眼科 (予約制)	午前	○	○	○	○	○
	午後	検査				
脳神経外科	午前	○	○	○	-	○
呼吸器外科	午前	○	予約のみ	第2・4(予約のみ)	予約のみ	○
心臓血管外科 (予約制)	午後	-	-	○	-	-
緩和ケア内科 (予約制)	午後	-	-	-	-	○
乳腺外科 (予約制)	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	-	-
呼吸器内科 (予約制)	午前	○	○	○	○	○
形成外科(予約制)	午後	○	-	○	レーザー治療	○
皮膚科(予約制)	午前	○	○	○	○	○
耳鼻咽喉科 (予約制)	午前	○	○	○	○	○
	午後	-	-	-	○	-
精神科 (予約制)	午前	○	-	○	○	○
	午後	○	-	○	-	○
腫瘍内科	午前	○	○	予約のみ	○	○

※予約制とは・・・当日受付不可のことでです。

※休診日、診察時間外に関係なく、救命救急センターは24時間対応しております。

右記QRから受付時間・診療時間の詳細にアクセスいただけます



受付時間

診療科、曜日により異なります。

診療時間

8:30～17:00

(診療科、曜日により異なることがあります)

休診日

土・日曜日、国民の祝日、
12/29～1/3、7/1(創立記念日)

面会時間

14:00～16:00(病棟により異なる)

紹介状をお持ちの方

初めて受診する方は、地域医療機関(最寄りの医院・病院)からの紹介状をお持ちください。

電話で予約も可能です。

予約先：地域医療連携室 018-829-5233(直通)

平日 8:30～17:00

紹介状をお持ちでない方

予約先：各科外来窓口 018-829-5000(代表)

平日 14:00～16:00

紹介状をお持ちでない方は、診療費の他に初診時の選定療養費*として、7,700円(税込)をご負担いただきます。

*選定療養費…国が病院と診療所の機能分担の推進を図るために定めた制度です。

詳細は当院ホームページをご覧ください。